

前回までの振り返りと 今後の進め方

第2回意思決定ワーキング

平成29年11月21日

寝屋川流域協議会
大規模水害タイムライン策定部会

これまでの検討とタイムライン策定プロセス

第1回策定部会
(7/26開催)

(話し合い)

- 未曾有の豪雨が寝屋川流域を襲ったらどのような被害が生じるか
- 被害を最小化するためにタイムラインをどのように活かすか



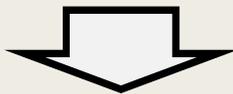
第1回意思決定
WG (8/28開催)

(説明) 想定災害シナリオ

(話し合い) リスクと波及影響の抽出



台風21号対応

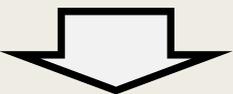


第2回意思決定
WG (本日)

(話し合い) **台風21号防災対応の振り返り**

(説明) 想定災害シナリオに沿ったステージ区分

(話し合い) **ステージごとの防災行動項目の洗い出し**



第3回意思決定WG

防災行動項目の追加 タイミングの修正

防災行動の取りまとめ結果を確認して流域タイムライン骨子を取りまとめる

タイムライン策定の全体プロセス

	策定部会	意思決定WG	ブロック別WG	説明事項と到達目標
H29.8.28 (実施済み)		第1回 意思決定WG		①気象条件の設定 ②浸水シナリオの設定 ③気象シナリオの設定 ④被害状況の想定
H29.11.21		第2回 意思決定WG		① 台風21号防災対応のふりかえり ② タイムラインステージの仮設定の説明 ③ 被害回避軽減のための防災行動項目の洗い出し
H30.●月		第3回 意思決定WG		①流域タイムライン骨子案の説明 ②流域タイムライン骨子のとりまとめ (行動項目・タイミングの修正)
H30.●月			第1回 ブロック別WG	①モデル市TLの策定プロセスの説明 ②市各部署の対応行動の洗い出し (参加組織・部署によるブレイクダウン)
H30.●月			第2回 ブロック別WG	①モデル市TL骨子案の説明 ②モデル市タイムライン素案のとりまとめ (行動項目・タイミング・連携の修正)
H30.●月	第2回 策定部会			①モデル市TL素案(成果・課題)の提示 ②流域タイムラインによる対応検討 (補足・修正) ③流域タイムライン素案のとりまとめ
H30.●月	第3回策定部会 (図上演習)			■流域・モデル市合同図上演習 ①図上訓練の実施によるTLの理解 ②図上訓練による課題抽出 ③流域タイムライン試行版とりまとめ

想定リスクに対する対応目標の洗い出し(前回までの検討結果)

No.	大分類	No.	中分類	No.	小分類	波及影響	タイムラインによる 対応目標(例)
200	一次的 被害	210	人的被害	211	逃げ遅れ	死者・負傷者等の発生	住民の安全な避難 的確な情報伝達 適切な避難時期の決定 事前の住民との連携
				212	要配慮者などの逃げ遅れ	〃	避難要支援者の避難支援 子どもの安全な避難
		220	物的被害	221	住宅の浸水・倒壊・流出	避難所生活の強制	住宅の浸水対策
				222	防災関連施設の浸水	防災行動（情報収集・発信、状況判断・指揮命令、救助・避難支援、物資搬送）への影響	拠点機能の維持（一時的移転等） 市民からの提供情報の把握 即応体制の確立・維持
				223	鉄道への影響	住民生活・産業経済活動・防災行動への影響	機能維持・運行停止・早期復旧
				224	停電	情報伝達・治水施設運転・防犯への影響	機能維持・早期復旧
				225	通信障害	安否確認・救助要請・状況判断への影響	〃
				226	断水	住民生活・産業経済活動への影響	〃
				227	ガスの供給停止	〃	〃
				228	下水道の機能停止	〃	〃
				229	地下街の浸水	生命の危険	地下街利用者の安全な避難 浸水防止対策
				230	工場・倉庫からの危険物流出		事前の流出対策・危険物の移動
				231	医療機関への影響	入院患者の移送 病状悪化	機能維持・体制整備

No.	大分類	No.	中分類	No.	小分類	波及影響	タイムラインによる 対応目標(例)
300	二次的 被害	310	防災行動への 影響	311	行政機関への影響	参集困難による人手不足・公務混乱	適時の配備態勢確立 組織内外の連絡調整
				312	避難行動への影響	避難の遅れ・避難時の被災	適時の避難情報
				313	物資輸送への影響	対応の遅れ 物資不足	輸送体制の整備・備蓄の確保
				314	水防活動への影響	対応の遅れ	適時の配備態勢確立
				315	住民生活の混乱	避難所生活強制による生活環境悪化・物資不足・健康障害	迅速な避難所の開設 安全・快適な避難所運営
		320	産業経済への 影響	321	企業活動への影響	企業活動・サプライチェーンの停止、流通・日本経済への影響	事業継続 設備・資材・製品の保全
				322	農業生産への影響		
		330	都市機能への 影響	331	帰宅困難者の発生	群衆の増大による混乱	適時の帰宅促進 事前の外出規制
				332	住民生活の混乱	避難所生活強制による生活環境悪化・物資不足・健康障害	快適な避難所の効率的な開設・運営
				333	孤立の発生	食糧・物資不足、健康障害	早期の避難促進
340	衛生問題の発生	341	浸水による衛生状態の悪化	病気蔓延（伝染病・感染症）・害虫など	浸水域からの早期避難 消毒・無害化		
		350	パニックの発生		事前の対応計画		
400	被災後の 対応	410	応急対応		//		
		420	復旧・復興		事前の復旧・復興計画		



災害時の役割と本日のグループ構成

グループ	災害時の役割	構成
G1 情報発信	タイムライン運用にあたり、流域全体を視野に入れ、タイムラインステージ判断のための情報収集・発信を行う	<ul style="list-style-type: none"> ・整備局 ・気象台 ・府警本部 ・府危機管理 ・府都市整備 ・報道各社
G2.3.4 地域支援	タイムラインにしたがって現場での防災行動に従事する 避難支援：避難情報伝達・避難所開設運営・避難支援 水防活動：浸水防止対策	<ul style="list-style-type: none"> ・流域市 <ul style="list-style-type: none"> －危機管理 －都市整備 ・府土木事務所
G5 ライフライン	独自の計画・基準等に基づいて防災行動に従事する ライフラインの機能維持 支障に対する早期復旧	<ul style="list-style-type: none"> ・電力 ・ガス ・通信事業者
G6 鉄道	独自の計画・基準に基づいて防災行動に従事する 鉄道の運行オペレーション 支障に対する早期復旧	<ul style="list-style-type: none"> ・鉄道事業者